

かじや知宏 議員報告



〈生年月日〉昭和43年9月12日 〈年齢〉43歳 〈出身地〉大阪府枚方市 〈趣味〉読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り 〈血液型〉O型
 〈経歴〉阪保育所→殿山第二小→枚方三中→牧野高→龍谷大→報知新聞社(11年)→枚方市広報課(3年3ヶ月)→行政書士

〈市役所〉〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 電話072-841-1221代

〈自宅〉〒573-0171 枚方市北山1-23-57 電話090-3705-9393
 Eメール tomohiro@t-kajiya.com

かじや知宏のホームページ
<http://www.t-kajiya.com>

市立幼稚園 4園の閉園について 待機児童の解消など子育て支援のさらなる充実を

6月議会に提案をされていた「市立幼稚園条例の一部改正について」の議案が、6月14日の文教常任委員会の審査を経て、6月25日の市議会本会議で可決されました。これにより、枚方市では平成26年度末をもって、市立幼稚園11園のうち4園(津田、殿二、樟葉南、桜丘)を閉園することになりました。



〈解説〉枚方市の市立幼稚園は定員の56%しか満たしておらず、私立幼稚園も含めて定員を下回っている状況です。また、園児1人当たりに対する市の負担額を見ると、公立幼稚園は51万5490円、私立は8万5638円と大きな格差があります。一方、保育所は毎年定員を増やしても入所希望者の数に追いついていません。待機児童数は平成23年4月が48人で24年度4月が32人と一見減っているようですが、実は昨年度から定員を100人増やすなどして180人も多く受け入れを行っているのです。今後も保育所への入所を希望される方が増え続けていくことが予想されます。厳しい財政状況の中、施策に優先順位をつけ効率的・効果的に実施していくことは市民の税金を預かる議会・行政としては当然のことです。市立幼稚園の存続を求める声もありましたが、枚方市全体の未就学児を取り巻く現状を考えた時、現在の最優先課題は保育所の待機児童の解消だと考えます。今回の市立幼稚園4園の閉園し、その財源や施設を待機児童の解消など子育て支援策に充当することは、適切な対応であると考え、私は今回の条例改正に賛成をしました。

第26回 市政報告会を開催します 枚方のまちづくりについて気軽に話し合いませんか

日時：8月1日(水) 午後7時～9時

場所：牧野生涯学習市民センター 2階 第1集会室

参加費：無料

内容：5月臨時議会・6月議会(一般質問、議案審議、文教常任委員会など)報告、その他

※会場及び資料等の準備の都合がございますので、お手数ですがメール(tomohiro@t-kajiya.com)または電話、FAXにて、必ず事前にご予約ください。

持続的発展が可能なまちを目指し、聖域なき行財政改革に取り組みます
 時代に合わなくなった政治・行政を改革するため既得権に鋭く切り込みます
 私の議員活動の詳細については「かじや知宏のホームページ」をご覧ください

詳しくは **かじや知宏** で **検索**

twitter @kajiya_tomohiro

携帯電話からも私の活動記録をご覧になることができます→

